

平成26年度 事業報告書

コース	自主事業コース ・ 協働市民提案コース ・ <u>協働行政提案コース</u>		
事業の名称	わたしたちの地域の防災力を高めよう		
実施団体名	倉敷市災害ボランティアコーディネーター連絡会		
市担当課名	防災危機管理室		
総事業費	448,350円	市の負担額	444,000円
<p>① 事業の概要 *事業の全体像を簡潔に記入してください。</p> <p>南海地震が近いうちに来ると言われています。防災を難しく考えている人へチョットした心構えと、ひとりひとりの備えと、地域の行動で大きな成果が期待できる事への大切さを教宣する。</p>			
<p>②事業の成果</p> <p>*平成26年度事業申込書に記載した「事業実施後の到達点」に対する成果を記入してください。また、実施した事業の詳細は「⑤事業実施記録」に記入してください。</p> <p>1. 参加者アンケートから、80%の方が講座に対して理解される事。避難所の理解と、避難に関する事への理解力をあげる。</p> <p>*アンケート結果・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講座についての感想(理解)はよかった(4地区の結果) 93, 89, 98, 93% ÷ 4地区 = 93%の人から評価を受けています。 ・ 避難所の理解度 8, 3, 11, 15% = 9%の人は避難所を過信していました。(何でもある。と) <p>2. 自主防災組織率の向上 即効性は無理であり、地道にUPにつなげていく(5%/Y) *25年4月1日 41.76%～26年4月1日 50.74%と着実に成果を上げています。 26年12月現在 53.6%である事を確認しました。</p>			
<p>*事業の成果を自己評価すると何点になりますか。計画通りであれば100点とします。</p> <p>なお、想定を大きく上回る成果を得ている場合は100点を超える点数を記入してください。</p>			120
<p>③事業の課題 *事業を実施する中で浮上してきた課題を記入してください。</p> <p>1. 避難所に対する考えが生ぬるい事。 避難所には何でもある、何でもしてくれる!!</p> <p>2. 災害は自分には関係ない (過去には来ていない) 非常持出しの準備が出来ていないことから想像できる 51,72,72,63% = 64.5%の皆さんは準備していない・・・来ないと思っている</p>			

⑤事業実施記録 *実施した事業の詳細を記入してください。

実施日時	実施内容	実施場所	従事者の人数	受益対象者の 範囲及び人数
7月13日(日) 第1回目	一時間目 出前講座 危機管理室による 児島地域や全国で過去に起った災害やそ の対応などを写真を交えて説明した。 二時間目災害 VC による、炊き出し訓練と 避難所の備蓄についての説明 非常持出し袋について説明をした	児島地区 旧通生幼稚園	危機管理室 VC スタッフ 3回×3=9名 当日=20名	学区内の市民 58名 合計 87名
9月7日(日) 第2回目	一時間目 出前講座 危機管理室による 玉島地域や全国で過去に起った災害とそ の対応など写真、DVD を交えて説明した。 二時間目災害 VC による、炊き出し訓練と 避難所の備蓄についての説明 新聞紙のスリッパ、段ボールトイレの実習	玉島地区 玉島南小学校体育 館	危機管理室 VC スタッフ 3回×4=12名 当日=24名	学区内の市民 230名 合計 268名
10月4日(土) 第3回目	一時間目 出前講座 危機管理室による 真備地域や全国で過去に起った災害とそ の対応などを写真映像を交えて説明した。 二時間目災害 VC による、炊き出し訓練と 避難所の備蓄、クイズで用語や注意点につ いての説明 非常持出し袋について説明をした	真備地区 二万小学校 体育館	危機管理室 VC スタッフ 2回×2=4名 当日=20名	学区内の市民 75名 合計 99名
10月25日(土) 第4回目	一時間目 出前講座 危機管理室による 倉敷地域や全国で過去に起った災害と その対応を写真 DVD を交えて説明した。 二時間目災害 VC による、炊き出し訓練と 避難所の備蓄についての説明 消防員による AED の取り扱い説明と実技 非常持出し袋について説明をした	倉敷地区 万寿小学校 体育館	危機管理室 消防員 10 VC スタッフ 3回×3=9名 当日=35名	学区内の市民 120名 合計 164名
2月8日(日) 第5回目	一時間目 出前講座 危機管理室による 水島地域や全国で過去に起った災害例の 説明とその対応を写真 DVD を交えて説明 した。二時間目災害 VC による、炊き出し 訓練と避難所の備蓄についての説明 社協による車いすでの移動方法で人力車 タイプに変更しての避難方法の実技も途 中で取り入れた。地域の婦人部からは、ト ン汁の炊き出しが有った。冬場開催は一考	水島地区 第3福田小学校 体育館	VC スタッフ 3回×3=9名 当日=21名	一般市民 316名 合計 446名

	体育館は、温風ヒーターを動かしても、暖を取る事は厳しい。 これからの開催には一考を!			
8月2日(土)	淡路島「北淡記念館」を視察 当日は生憎の雨だったけど、コースとして非常に好評でした。また車内が放映したDVDも参考になったと言う意見が多数あり成功でした。	淡路「北淡記念館」	VCスタッフ 3回×3=9名 当日=8名	一般市民 40名 合計 57名

収支精算書

(収入の部)

(単位：円)

項目	予算額	収入済額	主な収入の内訳
受益者負担 (参加費、受講料など)			
会費からの繰入金		4,350	
その他			
市補助金	444,000	444,000	倉敷市より
合計	444,000	448,350	

(支出の部)

(単位：円)

区分	項目	予算額	支出済額	主な支出の内訳
経費① (対象経費)	人件費(団体会員に支払うもの、交通費を含む)			
	人件費(団体外部に支払うアルバイト代等)			
	謝金 (講師等に支払うもの)			
	旅費交通費 (講師等に支払うもの)	18,000	7,326	下見交通費
	消耗品費	85,000		猫袋・幟旗・米・トレイコップ
	印刷製本費	150,000	149,404	パンフレット・コピー代
	通信運搬費	18,000	18,600	ハガキ200枚・切手100枚
	保険料	16,000	11,760	行事保険5回分・視察研修
	使用料, 賃借料	20,000	17,483	プロパン代5回分・配達料
	委託料	137,000	141,916	大型バス1台分
	小計	444,000	448,252	
経費② (対象外経費)	報償費・人件費			
	食糧費		98	
	その他			
	小計			
合計	444,000	448,350		

(記入上の注意)

※ 予算額は申込み時に提出した様式第3号の内容を記入してください。